



発行所
佐賀市与賀町1-24
佐賀県PTA連合会
☎0952-22276
印刷 佐賀印刷社

発行責任者
会長 倉光 健二

語り合おう！
「家庭の日」
(毎月第三日曜日)

流した汗はうそをつかない!!

第53回 佐賀県中学校総合体育大会

友情

感動



武雄北中
小柳 杏奈

私達バレー部は、部員十五名で「全員バレー」をモットーに地区中体連優勝、県大会NO1



鹿島東部中
小池 達也

僕達、東部中男子ソフトテニス部は、地区中体連、県中体連で優勝し、九州大会で良い成績を残し、全国大会出場を目標に



西有田中
石橋 慶久

僕たち男子ソフトテニス部は地区大会優勝・県大会上位入賞して、九州大会に出場することを目指して頑張ってきました。試合経験をたくさん積ませて

もらいました。その時は結果が出ない事も多かったのですが、遠征のたびにチームの絆は深まり、地区大会で団体優勝につながることができました。

これまで支えてくれた仲間・先生方・保護者の方々への感謝の気持ちを忘れず、最後まで思いっきりプレーします。

頑張ってきました。時には辛いことも、悔しい思いをしたこともありました。しかし、その経験を生かし、中体連では最高のパフォーマンスができるよう全力を尽くしたいと思っています。今まで指導してくださった先生、共に汗を流した仲間、そして保護者の方々にも感謝し、プレーしたいです。中体連という最高の舞台で最高の仲間と最高の先生と一緒に全国大会まで行き、最後はみんなで優勝し、笑顔で先生を胸上げたいです。

を目標に日々の練習に励んでいます。今までの大会では思うような試合ができなかったこともありましたが、その度にチームに足りないものを全員で考え、お互いに言葉をかけあって練習してきた結果、チームとしても個人としても成長することができたと思います。このチームで戦う最後の中体連では、指導してくださった顧問の先生や支えてくださった保護者の方々、先輩に感謝し、恩返しができるような試合にしたいと思います。



多良中
馬場 雅

私達バレーボール部は、県大会出場を目標に日々の練習を頑張ってきました。一年生三人、二年生三人、三年生四人という少ない人数ですが厳しい練習も皆で乗り越えてきました。また練習試合や公式試合では、出ていないことを顧問の先生から熱心に指導していただき、技術



肥前中
岩本 茉倫

私たちがバドミントン部は、九州大会がある沖縄を目標に頑張ってきました。昨年は、団体で県大会優勝、九州大会準優勝、そして全国大会に出場しました。今年も昨年に続き全国に行けるように日々のきつい練習を



城南中
田代 爽

僕たち男子バスケット部は「県優勝」を目標に日々の練習に励んでいました。きつい練習も、部員全員が県で優勝するために本気で頑張ってきました。



上峰中
衛藤 大

僕達、陸上部は日々、昨日の自分を越えられるよう努力してきました。

練習では苦しかった事、きつかった事もありましたが、部員みんなで時には励まし、時には良いライバルとして練習に取り組んでできました。指導して下さった顧問の先生

面のことだけではなく、精神的なことも鍛えてもらいました。保護者の方々には、朝早くからお弁当を作ってくれたり、応援や送迎もしていただきました。私達は、感謝の気持ちを忘れずに、自分達が今できること全てを出し切り、全力プレーをしたいと思っています。中体連で最高の仲間と共に先生方から教えてもらったバレーボールの楽しさを実感し、周りの人にも伝えられるように頑張ります。

乗り越えてきました。時には、すれ違う事や、悔しさのあまり涙を流す事もありました。けれど、みんなで切磋琢磨し合いながら良いチームをつくり上げてきました。それには先生や保護者さん達の支えがあったおかげなので肥前中らしい元気いっぱい、悔いの残らない試合をしたいです。

今、本気でバスケットができるているのは、これまで僕たちを支え、励まし、指導して下さった先輩や後輩、先生方、保護者、同級生、色々な方々のおかげです。

仲間、そして自分を信じて、どんな時も最後まで諦めずに、全力でプレーをして、我が母校城南中に旗を飾りたいです。

方、多くの先輩、後輩、切磋琢磨してきた同級生、そして保護者の方々にも恵まれ、僕達は大きく成長することができました。支えて下さった方々には本当に感謝しています。

だからこそ、中体連では後悔の残らぬよう、全力で取り組みます。また、全員が自己ベストを更新できるように、支えてくださった全ての方々に感謝し、最高の舞台で、最高の仲間と、最後まで走り抜きます。

第53回 佐賀県中学校総合体育大会 成績一覧表			(県大会 団体のみ掲載 佐賀県中学校体育連盟資料提供) ※初優勝	
競技名			1位	2位
空手	団体形 男子	※鳥栖中	田代中	
	団体形 女子	※田代中	東脊振中	
バドミントン	団体相手男子	※鳥栖中	田代中	
	団体相手女子	田代中	東脊振中	
テニス	男子	七山中	大和中	
	女子	※山内中	玄海中	
ハンドボール	男子	国見中	第一中	
	女子	城北中	第一中	
体操	男子	中央中	清和中	
	女子	中央中	神埼中	
新体操	男子	鳥栖中	—	
	女子	鳥栖中	—	
水泳	男子	三日月中	神埼中	
	女子	北茂安中	昭栄中	
陸上競技	男子	小城中	鳥栖中	
	女子	武雄中	城東中	
軟式野球	男子	西部中	田代中	
	女子	※星山中	西部中	
ソフトボール	男子	第一中	大和中	
	女子	第一中	大和中	
バスケットボール	男子	第一中	城東中	
	女子	第一中	城東中	
バレーボール	男子	三日月中	上峰中	
	女子	※星山中	西部中	
卓球	男子	城西中	江北中	
	女子	多良中	塩田中	
柔道	男子	※三日月中	馬渡中	
	女子	川副中	白石中	
剣道	男子	※有田中	昭栄中	
	女子	※武雄中	有田中	
相撲	男子	白石中	三瀬中	
	女子	大和中	三瀬中	
サッカー	男子	佐志中	青嶺中	
	女子	川副中	第一中	

ランドセル



「ゆとり教育」という言葉をよく耳にします。戦後からの「詰め込み教育」と打って変わって、「ゆとり」をもって過ごし、「生きる力」を育てるための教育」とされていきますが、本当に今の子どもたちに「生きる力」が身についているのでしょうか。

現代は、スマートフォンやインターネット環境が普及し、とても便利になりました。子どもたちも、スマホで動画を見たり、ゲームで遊ぶことが多くなり、人とのコミュニケーションが苦手になってきているのではないかと思います。それに、欲しいものもすぐに手に入りやすく、何かを欲しがるもの、すぐに飽きて大切に育っている子どもたちが、不憫でなりません。

今の子どもたちに必要なものは「生きる力」のことではなく、「生きる力」を付けてやることだと思っています。今は人との繋がりが希薄になりつつありますが、嬉野という土地柄に恵まれ、地域の方々の交流や近所さんとの協力が盛んです。特に私の住んでいる地域は、ご近所さんが子どもたちによく話しかけてくださるので、近所のお友達と安心して外で遊ばせることができます。こんな素晴らしい環境で育つ子どもたちは、とても幸せです。いつまでも変わらぬ思いに守り続けていきたいと思っています。

轟小 P 田中 歩

あい 大で愛キヤッチ

生きる力を育てよう

母親研修会

平成28年7月7日(木)
佐賀市文化会館



午前の部

講師 中村 智子 先生

スクールカウンセラー・臨床心理士

演題「なかなか理解できない、
子どもの気持ち? 親の気持ち?」

(副題) 思春期の子どもの付き合い方

午前の部の中村智子先生の講演「なかなか理解できない親の気持ち? 子どもの気持ち?」では、「子どもの話に耳を傾けよう」「デニス・ウエイトリ」を示し、お母さんたちが日々子育ての中で会話や考え方を変えるだけで、子どもが親に対する感情、親が子どもたちに対する考え方が変わってくるというポイントを話していただきました。目からうろこが落ちるようでした。

以下感想を紹介します。

- ・子どもの話を聞くことが大切。
- ・子どもの成長を信じることが土台となる。
- ・忙しい時に話しかけられると話を切って(中略)「今」を大切にひとつ語り合う時間を持つ努力をしたい。
- ・子どもの気持ちに寄り添うことの大切さを学びました。
- ・帰って子どもの話を聞いてあげよう「へーそれで?」って。



県PTA母親委員長
神崎中P
石橋恵美子

今年度の母親研修会は、百二十名を超える参加者で、会場の中は前列から後列まで席が埋まる程でした。各市郡連の母親委員長の方々の声かけあつて大変嬉しく思い、感謝致します。午前中はスクールカウンセラー中村智子先生のお話で、我が家には思春期真っ只中の子ども

小城中P
田中 妙美

母親研修会に参加して今年もまたエネルギーを頂きました! 午前の部は、思春期の子どもの持つ母親としては、「なるほど!」とうなずきながら、「家でもやってみよう!」と力を与えられました。講師の中村先生が大変緊張する中、お話を下さった事にとっても感謝です。

北方中P
古賀恵美子

今回の研修会では、二つの興味深い講演を聞きました。まず、「思春期の子どもの付き合い方」では、私自身も直面している子育てにおけるヒントをたくさん聞くことができました。忙しさを理由に子どもが話しかけてきても結果論しか求めなかったり、「後でね」と言っ

有田中P
岩谷 綾子

母親研修会に、参加させてもらい、学ぶことの大切さをありがたく思います。中村先生の思春期の子どもの付き合い方の題目でした。思春期の頃の自分を振り返ると、親に対して、態度が悪く、口の利き方も悪かつ

田代中P
大石 早苗

研修会受講のために朝早くから続々と集まる各地区の役員さんの姿。みんな素敵だ!! 会場設営や資料配布を阿吽の呼吸でテキパキと行う委員長、会長はじめ皆さん。その迅速で着実な行動こそが、年度が変わっても脈々と受け継がれるPTAの底力なのだと、ひとり感動する。

北茂安小P
芭蕉 恵子

今回の役員研修では、「思春期の子供について」「PTAの役割と母親の役割」についてでした。中村先生のお話を聞きながらこれからあるだろう反抗期について考えさせられ、日頃からの会話の大切さを感じさせられました。

城西中P
近藤 弥生

初めて母親研修会に参加させて頂きました。穂山弘美先生の講演はおもしろおかしく、又あきのこない語り方で興味深く聞くことができました。

PTA役員二十年の経歴がある穂山先生の話の中で、役員は大変だけれど、「どうせやるなら楽しさにかえる」という言葉がまさに今の私に必要な部

東陵中P
井手ゆかり

今回の研修会に参加し、私の背中をポンと押してもらった気がしました。思春期の子どもの付き合い方について子どもとの付き

午前・午後、二名の講師の先生による講演は、一番前の席で受講。それぞれの立場での講演内容により、あらゆる角度・方向から画一的にならず、その子に合った成長のサポートの大切さを再確認するよい機会となりました。

「子育て」には、これが正解と云うことはない。親はもちろん、周囲の大人と関わりあうことは親子としての財産となり得るのだと思えた。「一年間、頑張ろう!」

PTA活動に参加していく中での話をパワフルに楽しくお話をさせていただいて私もパワーを頂いた様に思いました。お話の中で「自分の目で耳で聞いた事を信じ、自分の思っていることは必ず自分の口で相手に伝える」ということでした。メール、ラインを利用することが多いと思う今気をつけていきたいと思いました。

今回お話を聞くことが出来て良かったと思えました。ありがとうございました。

分であることにも気付かされました。単Pの本部役員は自分の意思でなりましたが、あれよと市Pの本部役員になり、さらに母親委員にも属することになり自分の中で、役員になられた感が消えずにいました。それが、この講演によってマイナスだった私の気持ちをかえてくれるきっかけにもなりました。

母親研修会に参加できた事と穂山先生に本当に感謝しています。

合い方、接し方、距離感は手さぐり状態であり、悩む所かと思えます。中村先生の言葉の中に母親はカウンセラーではなく、お母さんでいる事が大事だと言われ、ついつい生活の中でカウンセラーになっている自分がいる事に気づかされました。子ど

佐賀県教育週間 県P一斉取り組み活動

PTAみんなで
取り組みましょう!
ノテレビ・ノゲームデー

携帯からの
アクセスは



・期日 平成28年11月1日(火)
・主催 佐賀県PTA連合会
・目的 この日は、テレビやゲームをやめて家族で子どもたちとふれあい、語り合う時間を工夫し、それぞれに楽しい時を過ごしましょう!

研究テーマ

ママデ

明日へつながる

午後の部

講師 穂山 弘美 先生

前福岡県PTA連合会副会長・
母親委員長

田川市社会教育委員等

演題「PTAの役割と母親の役割」

(副題) PTA活動によって学んだこと

午後の部の穂山弘美先生の講演「PTAの役割と母親の役割」は、長い間のPTA活動のご経験や、家族との絆、民生児童委員としての活動等、また、私塾の子どもの様子や笑顔とパワーいっぱいにご講演いただきました。

以下感想を紹介します。

・講演を聞いて自分もPTA役員として活動していることを誇りに思った。

・子どもたちに対する愛情を感じ、涙した。

・人との接し方、子どもとの接し方などとても勉強になった。

・大変パワフルな先生の講演、泣き笑いで元気をいただきました。

・穂山先生の話は引き込まれました。先生と同じ生き方はできませんが、ポジティブ思考で役員を全うしたいと思いました。

・PTAを七年間やっています。プラスとマイナス全く同じです。同い年です。パワーをたくさんいただきました。



各市郡連より
122名の参加者が
ありました。
ありがとうございました。

午後の部の、穂山弘美さんを迎えての話でした。PTAの大切さや、母親としての在り方を、穂山さんは、子ども達を通じて、正面から向き合い、正面から接していくことで、子ども達を、全力で守っている姿が、話の中でわかりました。PTAの存在は、これから先も欠かせないものであり、子ども達を守るだけでなく、私たち親が、しっかりとした情報を得ることで、教育

を改めて学び、そして、次世代へ繋げていく架け橋であること。それを、PTAへの加入を、任意だと思わず、強制的でもなく、素直に受け入れて加入することで、子ども達を守り、社会へと送り出していくことが大切ではないでしょうか!それを、穂山さんの、話を通じて、改めて考えさせられた講話でした。

ことが分かりました。



福富小P
西村 悦子

親として、思春期・反抗期を迎える子どもとどう関わっていくのかを改めて考えさせられる機会となりました。

成長と共に自分で何でもできるようになり、手を掛け過ぎると反抗的な言葉や態度をとったりします。親は距離感をもって子どもに接することが大切である



古枝小P
野中 温子

母親研修会に参加させて頂き

まさに、現在思春期真っ只中の子供を持ち、子育てと仕事の両立、仕事とPTA役員の両立で悩んでいる私にとってびつたりの研修会で、心が洗われ本当に充実した一日を過ごす事が出来ました。

午前の講演会では、思春期の子供との向き合い方について、



大浦小P
峰下 明子

母親研修会に初めて参加させて頂きました。

自分の子どもといえども、何を考えているんだろう?どう思

っているのだろうか?と成長する毎に理解できないことが増えていっています。そんな中「なかなか理解できない子どもの気持ち・親の気持ち」という演題は、



西溪校P
陣内 潔美

私には小学校に通う子どもが三人います。今回、初めての研修への参加でしたが「思春期」や「母親の役割」と言ったらこれから必要な内容ばかりでとても勉強になりました。

「子どもの話に耳を傾けよう」最近の思春期は言葉を知らない子が多いので表現が苦手。会



相知中育
木下 明子

「明日へつながる生きる力を育てよう」このサブタイトルから今年は、親子の関わり方・PTAの役割・母親の役割・というのを改めて考えられる研修会になりました。

午前の部では、ゆれる思春期は成長していく大きなエネルギーを持っているということ。親は余裕と距離を持って信用して



東脊振中P
島ノ江佳奈恵

PTAの研修会に参加するのは初めてでしたが、想像していたより多くの方達が集まり、鹿兒島、長崎、福岡からも来ていたことに驚きました。午前中の中村智子先生は、大勢の前で話をするのは苦手だと話していましたが、思春期の子どもとの関わり方に悩んだら、主人とか、

もの色んな事を知りたい、聞きたいと思う態度は、自分の不安の解消だったのですね。干渉するのではなく、聞き手になり、子どもから話したくなるようなゆつたりとした私の心の余裕と「へー」「ほー」の相づちで会話に言葉を増やせるような心がけたい

話の中に言葉を増やす」と話された中村先生、「ぶれない」「ぶれさせない」「自分の目で見て自分の言葉で伝える」とおっしゃった穂山先生の力強い言葉に感銘を受けました。経験は宝なりと言いますが、これからの子育てを包み隠さず子ども達と泣いて笑って楽しみたいと思います。

最後に、母親委員の皆様との出会いは、私にとって貴重な経験になりました。素晴らしい出逢いにも感謝です。

見守ることが大切だということ

午後の部では、PTA役員を長期に務められた経験からプラス面マイナス面をわかりやすく、実例を挙げて話してください。子ども達共感することばかりでした。子どもたちへのメッセージで印象に残った一文です。「自分の言葉と自分が書く字には交換なんてないんだよ。だからこそ考えるんだ、相手を傷つけないように。」

大事な人との関係を振り返って、言われてうれしかったことを子どもにも言ってみるとか、ただ話を聞いてあげましょうなど、わかりやすく、とても満足な内容でした。午後の穂山弘美先生は、とにかく圧倒されるパワーの持ち主で、みんなを楽しませる温かい方で、とにかく子どもたちのことを大切に思っている事が伝わりました。また機会があれば、参加したいです。ありがとうございました。

子育て応援メッセージ 「子育ていちばん！」

。あいさつ習慣 日々努力
。家族の絆は 日々食育
。親子でがまん 日々前進

。言葉・しぐさで 日々反省
。子育て楽しみ 日々発見

私には、小学三年生の双子の息子と小学一年生になったばかりの娘がいます。私の周りには双子さんを持つご家庭が結構たくさんいらっしゃいます。皆さんには「双子って大変でしょう。」など声をかけていただきますが、これが本当に大変なんです。赤ちゃんの時は、授乳も同時にしたり、寝かせるの一緒、色々な方の支えや家族の協力、そして励ましの言葉をいただきながらここまで育ててくれたのかなと感謝の気持ちでいっぱいです。そんな双子の息子も今や三年生、今年度より野球を始めました。すごく楽しいようで毎日練習を頑張っています。手が少しばかり離れたとはいえ、まだまだ大変けど、この子たちの頑張りと可愛さの為に母親としてまた親として見守り応援し続けたいと思っています。「兄妹仲良く、そして互いに思いやりと感謝の気持ちを持つこと」を子育ての一つとして伝えていこうと思います。

私は、絵本が好きです。一気に読み終えてしまう、大半がハッピーエンド、非日常の世界へ連れて行ってくれる、など、魅力は沢山あります。数分でファンタジーの世界へ行って帰ってくる、この『絵本』の素晴らしさを子どもたちに伝えたくて、PTAのOBや地域の方々と、読み聞かせをしています。グループ名は『読み語りファンタジー』です。微力ながらも、楽しく真摯に活動しています。

読み聞かせのきっかけは、長女の乳児健診の時に絵本を頂いた事です。それから図書館に通うようになり、子どもが内容を理解するようになると、ますます楽しくなりました。

ただただ楽しい本。胸が熱くなる本。ドキドキワクワクする本。大切な何かを伝えてくれる本。いろんな本を、うちの子どもたちにも読みました。絵本を読みながら過ごした時間は、私の大切な思い出となっています。子どもたちも同じ気持ちでいてくれたら、うれしいなあ。

大山小P 川尻 りえ

三根東P 大石 淳子



三根西小学校の 育友会活動

三根西小育友会
会長 鳥井 健司

本校は、佐賀県東部に位置し、筑後川を隔てて福岡県と隣接する、みやき町の小学校です。筑後川の豊かな恵みには、初夏の風物詩、伝説の魚「えつ」が生息します。

三根西校区の地域の協力の下、三根西小育友会を組織しています。会長一名、副会長四名を含めた総務委員会を中心に、広報委員会、母親委員会、保体委員会、生活委員会、父親委員会の五つの委員会がガードを固めています。

各委員会の主な活動をピックアップすると、

有田中部小学校の
PTA活動
有田中部小P
会長 松尾 佳昭

本年我が有田町は「日本磁器誕生 有田焼創業四〇〇年」の節目の年です。この年PTAとして、児童たちに何ができるか考え、四〇〇年委員会を新たに設置しました。

その中でまず『運動会』での皿踊りの復活に取り組みました。皿踊りとは「焼き物の町有田」独特の踊りで、踊り手がそれぞれ

の両手に二枚ずつの小さな皿を持ち、指で挟んで打ち鳴らす振付が入ります。祝祭時や運動会の余興の定番として親しまれてきました。しか

特色ある 単Pの活動

～西松浦郡・三養基郡編～ Vol.43

春、生活委員は、小学校の交通教室をサポートします。本校の交通教室は、実際に学校周辺の道路に出て行われます。ポインントで子ども達に声をかけます。母親委員は、地域に呼びかけリサイクル活動を始めます。夏、保体委員は体育大会の保護者種目の計画立案と実施です。毎月の給食試食と献立委員会への参加の真つ最中です。秋、父親委員は、親子ふれ合い行事の計画立案と実施です。昨年度は、紙ヒコーキ大会を行いました。親子で飛んだ距離と

し現在、学校の改築工事や、皿踊りを指導出来る先生がいないなどの理由で取り止めの状態でした。皿踊りを通して、昔から郷土に伝わる伝統や文化に触れ、子どもたちが有田を愛する心を育み、次の世代にバトンをつないで欲しいという思いから委員会として夜の練習会を計画し、踊り用の皿の準備などをしました。運動会当日の皿踊りは、児童たち、保護者・地域の方々、先生、たくさん参加して頂き、大きな輪ができました。終了後、本

滞空時間を競い合いました。冬、広報委員は年三回発行の育友会新聞『きりかぶ』の最終号、卒業生特集号の発行です。また、地域の方々には、田植え、稲刈り、豆腐・みそづくり、しめ縄づくり、もちつき、だご汁会等でもお世話になります。三根西小学校育友会は、これからも地域とのつながり、人とのつながりを大切にした活動を続けていきます。



に多くの感謝、喜びの声をいただきました。この様に老若男女問わず皆が踊れる踊りは珍しいと思います。まさに「伝統文化の継承」を体感してもらえました。

夏休みには町内の工場、工房、窯業技術センターの職場見学をPTA事業として取り組む予定です。今後も有田中部小学校らしい活動をして参ります。

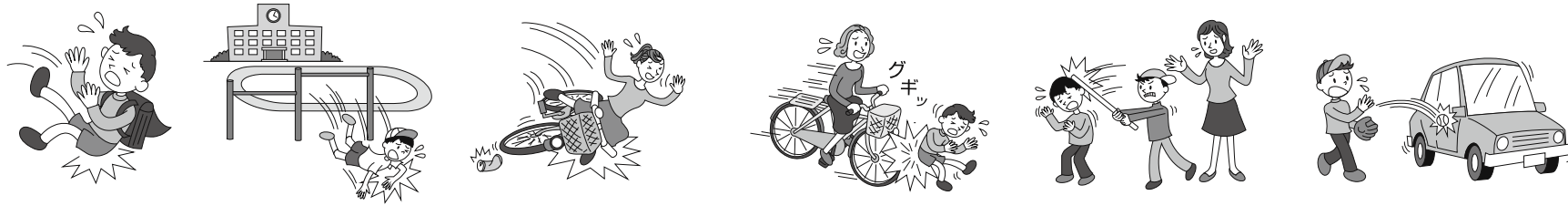


佐賀県PTA連合会推薦 小中学生総合保障制度(こども総合保険)について

お子様を取り巻く様々なリスクに対応します。

●学校内はもちろん、放課後の遊戯中・クラブ活動中や休日のレジャー中の事故など様々なケガを補償します。

●他人にケガを負わせたり、他人のものを壊したりして法律上の損害賠償責任が生じた場合に補償します。所定の条件を満たした場合、借り物の損害も補償します。ご家族の方も対象です。



※保険商品の概要を説明したものです。詳細につきましては取扱代理店にお問い合わせください。

○制度に関するお問い合わせ先：0120-228-553 佐賀県PTA連合会保障制度事務局(取扱代理店:株式会社コーリン)受付時間:平日午前9時～午後5時(土・日・祝日、年末年始を除く。)

○制度引受保険会社：AIU損害保険株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 三井住友海上火災保険株式会社 2016年1月現在の内容です。